

全学部共通授業科目: グローバル生命倫理 -産科および小児科における異文化間生命倫理の課題-

実施部局: 医学系研究科
担当教員: 高橋しづこ, M.D. & Ph.D
(医療倫理学分野)

場所: 医学部3号館1階 N101

授業ターム: A2

時限: 月5,6 (16:50 開始) 単位数: 2

履修資格: 学部学生、大学院生

定員: 20名 (応募多数の際には抽選を行います)

産科、小児科領域における倫理的問題を題材に、生命・医療倫理を学ぶ。

本授業は2018年夏に、イェール大学にて実施されたセミナーと同様の内容である。

本授業を履修することで、国際レベルの生命・医療倫理に接し、知見を深めることができる。

第1講 (10/1) 胚の廃棄

第2講 (10/15) 着床前遺伝的診断とスクリーニング(1)

第3講 (10/22) 着床前遺伝的診断とスクリーニング(2)

第4講 (10/29) 妊娠初期の出生前診断と遺伝カウンセリング

第5講 (11/5) 未成年者の中絶

第6講 (11/19) 未成熟児の治療

第7講 (12/3) 小児への病気の説明

◆各講義は講義とディスカッションを含む

使用言語: 全て英語

Global Bioethics

-Cross Cultural Bioethics in Obstetrics and Pediatrics-

実施責任者: 赤林朗 (医療倫理学分野)
連絡担当者: 中澤栄輔 (医療倫理学分野)
nakazawaeisuke-ky@umin.ac.jp 内線23511

履修登録は学務システム(UTAS)へ
9月25日～10月5日の間に
登録してください